

人事行政の運営などの状況をお知らせします

市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づいて、市の人事行政の運営などの状況の概要を公表します。
詳しくは、市ホームページで見ることができます。 ☎職員課 ☎70・5608

<職員数と職員の採用などの状況>

●部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在) [単位:人]

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		30年	29年		
普通会計部門	議会	8	8	0	
	総務	124 (1)	119 (0)	5 (1)	業務増による増
	税務	27	28	▲1	欠員による減
	民生	105 (2)	108 (2)	▲3 (0)	事務の統廃合縮小による減
	衛生	60 (2)	60 (2)	0 (0)	
	労働	—	—	—	
	農林水産	9	9	0	
	商工	11	10	1	欠員補充による増
	土木	72 (1)	69 (0)	3 (1)	業務増による増
	計	416 (6)	411 (4)	5 (2)	<参考>人口1万人当たりの職員数49.03人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数55.72人)
	教育部門	44 (1)	44 (2)	0 (▲1)	
	消防部門	122 (1)	113 (0)	9 (1)	業務増による増
	小計	582 (8)	568 (6)	14 (2)	<参考>人口1万人当たりの職員数68.59人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数73.33人)
公営企業等 会計部門	下水道	10	10	0	
	その他	26 (2)	24 (1)	2 (1)	業務増による増
	小計	36 (2)	34 (1)	2 (1)	
合計	618 (10) [642]	602 (7) [642]	16 (3) [0]	<参考>人口1万人当たりの職員数72.83人	

※職員数は一般職に属する職員数で、臨時・非常勤職員を除く ※()内は、育児休業代替任期付職員数で、外数
※類似団体の人口1万人当たりの職員数は29年4月1日現在 ※[]内は条例定数の合計

<採用試験実施の状況>

●採用試験実施の状況(29年度採用試験実施結果) [単位:人]

職種	試験区分	受験者数			1次合格者数			2次合格者数			3次合格者数			最終合格者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
行政	既卒者	101	33	134	50	10	60	16	5	21	—	—	—	9	5	14
	大学卒	26	16	42	23	14	37	14	9	23	6	6	12	2	5	7
行政[障がい者]	高校卒	2	2	4	2	2	4	0	2	2	—	—	—	0	1	1
行政福祉	大学卒	3	1	4	2	1	3	1	1	2	—	—	—	0	1	1
行政学芸員	大学卒	3	3	6	2	3	5	0	2	2	—	—	—	0	1	1
土木	大学卒	6	0	6	4	0	4	2	0	2	—	—	—	2	0	2
栄養士	大学卒	0	10	10	0	6	6	0	1	1	—	—	—	0	1	1
消防	大学卒	26	0	26	15	0	15	9	0	9	—	—	—	3	0	3
	短大卒	10	1	11	9	1	10	7	1	8	—	—	—	5	1	6
	高校卒	18	0	18	11	0	11	6	0	6	—	—	—	3	0	3
保育士	短大卒	2	7	9	1	5	6	0	4	4	—	—	—	0	3	3
行政(第1回)	任期付	2	1	3	2	1	3	—	—	—	—	—	—	2	1	3
行政(第2回)	任期付	2	2	4	2	2	4	—	—	—	—	—	—	2	2	4
栄養士	任期付	0	2	2	0	2	2	—	—	—	—	—	—	0	2	2
保育士	任期付	0	2	2	0	2	2	—	—	—	—	—	—	0	2	2
合計		201	80	281	123	49	172	55	25	80	6	6	12	28	25	53

<勤務時間・そのほかの勤務条件>

●職員の勤務時間、休憩時間の概要(30年4月1日現在)
職員の勤務時間は、8時30分から17時のうち休憩時間45分を除いた1日7時間45分、週38時間45分です。

●各種休暇の取得状況(29年度中)

区分	取得状況	区分	取得状況
年次休暇	平均8.5日	病欠休暇	47人
特別休暇	延べ826人	育児休業	8(8)人
介護休暇	0人	部分休業	1(1)人

※育児休業・部分休業欄の()内は、女性の取得者数で、内数

<職員の給与の状況>

●職員の平均年齢、平均給料月額と平均給与月額の状況(30年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
41.0歳	319,345円	423,187円	50.7歳	352,489円	445,957円

●職員の初任給の状況(30年4月1日現在)

区分	綾瀬市	神奈川県	国
一般行政職	183,700円	185,800円	178,200円
技能労務職	156,800円	151,500円	146,100円
	156,800円	149,200円	—

※国は29年4月1日現在

●一般行政職の級別職員数の状況(30年4月1日現在)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計	
標準的な職務内容	部長	参事	課長	副主幹	主査	主任主事	主事	主事補		
職員数(人)	11 (0)	15 (1)	43 (0)	94 (0)	15 (0)	43 (0)	87 (45)	45 (0)	353 (46)	
構成比(%)	3.1 (0)	4.3 (2.2)	12.2 (0)	26.6 (0)	4.3 (0)	12.2 (0)	24.6 (97.8)	12.7 (0)	100 (100)	
参考	1年前の構成比	3.2	3.5	14.6	27.4	5.0	11.0	24.5	10.8	100
	5年前の構成比	0	7.8	16.2	21.5	21.7	6.7	15.1	11.0	100

※職員数は市の給与条例に基づく行政職給料表の級区分による数(消防職、税務職、福祉職などを除く)
※標準的な職務内容は、各級に該当する代表的な職名 ※()内は再任用短時間勤務職員で、外数

●職員手当の状況

区分	綾瀬市		国		
	期末	勤勉	期末	勤勉	
29年度支給割合	2.60月分(1.45月分)	1.8月分(0.85月分)	2.60月分(1.45月分)	1.7月分(0.8月分)	
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級などによる加算措置:役職加算 5~20%		職制上の段階、職務の級などによる加算措置:役職加算 5~20% 管理職加算 10~25%		
1人当たり平均支給額(29年度)	1,551千円		—		
退職手当	(29年度支給率)	自己都合	勤奨・定年	自己都合	応募認定・定年
	勤続20年	20.445月分	25.55625月分	20.445月分	25.55625月分
	勤続25年	29.145月分	34.5825月分	29.145月分	34.5825月分
	勤続35年	41.325月分	49.59月分	41.325月分	49.59月分
	最高限度額	49.59月分	49.59月分	49.59月分	49.59月分
	1人当たり平均支給額	7,359千円	22,994千円	—	—
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)		定年前早期退職特例措置(2~45%加算)	
退職時特別昇給	なし		なし		

※()内は再任用短時間勤務職員に係る支給割合 ※退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額
※国は28年度

区分	綾瀬市	国
配偶者	13,900円	6,500円
配偶者以外の扶養親族	7,500円	子:10,000円 父母など:6,500円
配偶者のいない職員の扶養親族のうち1人	11,200円	支給なし
16~22歳の子の特定加算	5,500円	5,000円
住居手当	市内:29,700円、 市外:27,000円を限度	27,000円を限度
通勤手当	55,000円を限度	55,000円を限度
地域手当(30年4月1日現在)	支給率	10%
	支給対象職員数	628人
	国の制度(支給率)	6%

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合(29年度決算)	17.4%
支給職員1人当たり平均支給年額(29年度決算)	11,850円
手当の種類(手当数)	市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例(5)、市技能労務職員の給与に関する規則(1)
代表的な手当の名称	消防手当、社会福祉業務手当

●特別職の報酬などの状況(30年4月1日現在)

区分	給料月額など			
給料	市長 副市長	911,000円 740,000円	教育長	684,000円
報酬	議長 副議長	530,000円 429,000円	議員	398,000円
手期当末	市長・副市長・教育長・議長・副議長・議員	(29年度支給割合) 4.3月分		
退職手当	市長 副市長 教育長	給料月額×勤続期間×400/100 給料月額×勤続期間×300/100 給料月額×勤続期間×200/100	任期毎 任期毎 任期毎	